



印刷管理

ユーザーガイド

目次

概要.....	3
ユーザー認証を実行する.....	4
標準認証を使用する.....	4
シングルサインオン認証を使用する.....	4
印刷管理を使用する.....	5
印刷ジョブ送信する.....	5
印刷ジョブをリリースする.....	6
印刷ジョブを削除する.....	6
コピーする.....	7
コピー機能を使用する.....	7
E メール送信する.....	8
スキャンして E メールで送信する.....	8
FAX する.....	9
スキャンして FAX で送信する.....	9
Scan to Network を使用する.....	10
プリンタで原稿をスキャンする.....	10
通知事項.....	11
索引.....	12

概要

このアプリケーションを使用すると、ワークステーションから中央印刷キューにドキュメントを送信して印刷できます。コンピュータや Web から、または E メールで送信された印刷ジョブは、削除または印刷されるまで保持されます。指定した時間内にジョブがリリースされなかった場合、そのジョブは自動的に削除されます。

また、モバイル印刷アプリケーションをダウンロードして、モバイルデバイスから印刷ジョブを送信することもできます。モバイルアプリケーションの購入方法の詳細については、Lexmark の販売担当者にお問い合わせください。

このソリューションでは、以下のこともサポートされます。

- プリンタの標準的な機能を使用するためのユーザー認証。これらの機能には、コピー、FAX 送信、E メール送信、スキャンして FTP に送信、スキャンしてネットワークに送信、などが含まれます。
- あるユーザーの印刷ジョブを別のユーザー（「代理人」と呼ばれる）がリリースすることを許可する。
- バッジ認証、数量制限の監視、および使用状況の監視。
- AirPrint を使用して印刷ジョブを送信する。

管理者向けのドキュメントについては、『管理者ガイド』を参照してください。

ユーザー認証を実行する

印刷管理では、ユーザーが送ったジョブの印刷にプリンタを使用する際にそのユーザーの ID が確認されます。

資格情報を入力するには、リーダーに ID カードやバッジを通すか、ユーザー名とパスワード、または暗証番号を入力します。

標準認証を使用する

- 1 プリンタのホーム画面で、以下のどちらかを実行します。
 - [プリントリリース]をタッチします。
 - [保留中のジョブ] > [プリントリリース]の順にタッチします。
- 2 接続されているカードリーダーにバッジをスワイプします。

メモ:

- バッジを初めて使用する場合は、LDAP 資格情報を入力してバッジを登録します。
- カードリーダーでバッジ番号が認識されない場合は、プロンプトが表示されたらユーザー ID とパスワードを入力します。
- バッジがない場合は、[ログイン]をタッチして LDAP 資格情報を入力します。
- お使いの環境でバッジを使用していない場合は、暗証番号または LDAP ユーザー ID のどちらかとパスワードを入力します。

シングルサインオン認証を使用する

このシナリオでは、プリンタのホーム画面がロックされているため、プリンタを使用するにはユーザーがまず資格情報を入力する必要があります。ユーザーは、ログアウトするか、操作を行わずにセッションがタイムアウトするまでは、プリンタにログインしたままになります。

- 1 接続されているカードリーダーにバッジをスワイプします。

メモ:

- バッジを初めて使用する場合は、LDAP 資格情報を入力してバッジを登録します。
- カードリーダーでバッジ番号が認識されない場合は、プロンプトが表示されたらユーザー ID とパスワードを入力します。
- バッジがない場合は、[ログイン]をタッチして LDAP 資格情報を入力します。
- お使いの環境でバッジを使用していない場合は、暗証番号または LDAP ユーザー ID のどちらかとパスワードを入力します。

- 2 プリンタのホーム画面で、以下を実行します。
 - [プリントリリース]をタッチします。
 - [保留中のジョブ] > [プリントリリース]の順にタッチします。

印刷管理を使用する

印刷ジョブ送信する

メモ:

- Windows の場合、Lexmark ユニバーサルプリンタドライバ(UPD)がコンピュータにインストールされ、UPD を使用している共有ネットワークプリンタが構成されていることを確認します。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。
- Macintosh の場合、汎用レーザープリンタドライバがコンピュータにインストールされていることを確認してください。

印刷キューを追加する (Macintosh)

LPD 共有を使用する

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]で、プリンタフォルダを開きます。
- 2 [+] > [IP] の順にクリックします。
- 3 [アドレス]フィールドにサーバーのアドレスを入力します。
- 4 [プロトコル]メニューで[LPD (Line Printer Daemon)]を選択します。
- 5 [キュー]フィールドに、共有プリンタの名前を入力します。
- 6 [使用]メニューで、汎用レーザープリンタドライバを選択し、[追加]をクリックします。
- 7 必要に応じて設定を調整し、[OK]をクリックします。

Samba 共有を使用する

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]で、プリンタフォルダを開きます。
- 2 [+] > [詳細] の順にクリックします。
メモ: [詳細]アイコンが表示されていない場合は、**control** キーを押してツールバーをクリックします。[ツールバーをカスタマイズ]をクリックし、[詳細]アイコンをツールバーにドラッグします。
- 3 [種類]メニューから[Windows Printer via spoolss]を選択します。
- 4 [URL]フィールドで「smb://<IP_address>/<PrintReleaseShareName>」と入力します。
ここで、「<IP_address>」はサーバー名または IP アドレスです。「<PrintReleaseShareName>」は共有プリンタの名前です。
- 5 [使用]メニューで、汎用レーザープリンタドライバを選択し、[追加]をクリックします。
- 6 必要に応じて設定を調整し、[OK]をクリックします。

AirPrint を使用する

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]で、プリンタフォルダを開きます。
- 2 [+]をクリックし、AirPrint プリンタを選択します。

3 [使用]メニューで[Secure AirPrint]を選択し、[追加]をクリックします。

メモ: 印刷ジョブを送信するときは、適切なプリンタを選択してください。そのプリンタを通常使うプリンタに設定することができます。

コンピュータから印刷ジョブを送信する

プリントリリースキューへの印刷ジョブの送信は、他のジョブをコンピュータからプリンタに送信する場合と同じです。コンピュータ上のアプリケーションから[プリント]オプションをクリックし、インストールされているプリンタの一覧からプリントリリースキューを選択します。

印刷ジョブをリリースする

1 認証資格情報を入力します。(⇒ [4 ページの「ユーザー認証を実行する」](#))

認証が完了したら、保留中のジョブの一覧が次の情報とともに画面に表示されます。

- 印刷ジョブの名前、ジョブが送信された時刻、ページ数、インジケータ(ジョブがカラーで印刷される場合)
- 印刷ジョブの総数(画面の左下部)
- 数量制限の総合計とユーザーに指定されたカラー印刷の数量制限(画面の右下部)

2 代理人の場合は、印刷するジョブの実際の送信者であるユーザーの名前を選択します。

3 印刷するジョブを選択して[選択したものを印刷]をタッチします。

メモ:

- 一覧からは複数のジョブを選択できます。
- [すべてを印刷]をタッチした場合は、キューにあるすべてのジョブが選択および印刷されます。
- 数量制限が有効に設定されていて、選択したジョブすべての合計ページ数が数量制限を超過した場合は、印刷を実行することはできません。
- プリンタに代替のリリース場所機能が設定されている場合は、ファイルを印刷するプリンタを選択します。

印刷ジョブを削除する

1 認証資格情報を入力します。(⇒ [4 ページの「ユーザー認証を実行する」](#))

2 印刷ジョブを選択し、[削除]をタッチします。

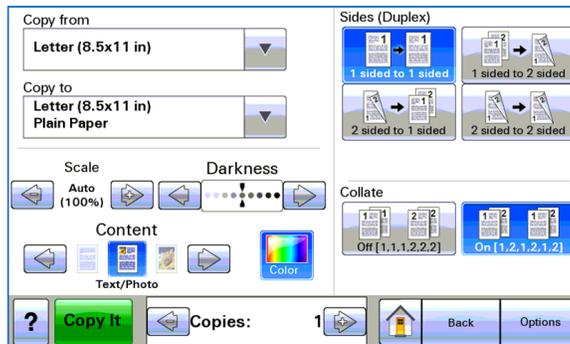
メモ:

- 一覧からは複数のジョブを選択できます。
- [すべてを削除]をタッチした場合は、キューにあるすべてのジョブが選択および削除されます。

3 メッセージが表示された場合は、[はい]をタッチして確定します。

コピーする

以下は、標準的なコピーのユーザーインターフェイスのスクリーンショットです。



コピー機能を使用する

メモ: コピーポリシーの設定によっては、プリンタディスプレイに情報メッセージまたは警告メッセージのいずれかが表示されることがあります。カラーコピーの作成を制限されることもあります。コピーポリシーの設定の詳細については、システムサポート担当者にお問い合わせください。

- 1 ドキュメントを自動原稿フィーダ (ADF) または原稿台にセットし、[コピー] アイコンを押します。
- 2 認証資格情報 (ユーザー ID とパスワード、カード読み取り、暗証番号) を入力します。
- 3 適切なコピー設定を選択します。コピー設定の詳細については、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。
- 4 [コピーする] をタッチします。

Eメール送信する

以下は、標準的な E メールของผู้ใช้ interfaces ของหน้าจอถ่ายภาพ。



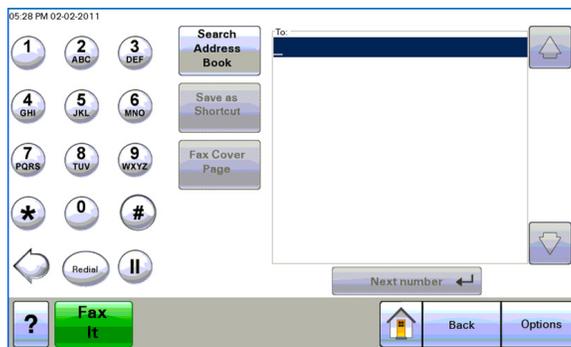
スキャンして E メールで送信する

- 1 ドキュメントを ADF または原稿台にセットし、[E メール]アイコンをタッチします。
- 2 認証資格情報(ユーザー ID とパスワード、カード読み取り、暗証番号)を入力します。
- 3 送信先の E メールアドレスを入力します。
- 4 [E メールで送信]をタッチします。

メモ: [E-mail to Self]機能を有効にしている場合は、該当の E メールアドレスが[宛先]フィールドに自動的に表示されず。設定によっては、自分だけに E メールを送信することや、E メールアドレスを変更または追加することもできます。

FAX する

以下は、標準的な FAX のユーザーインターフェイスのスクリーンショットです。

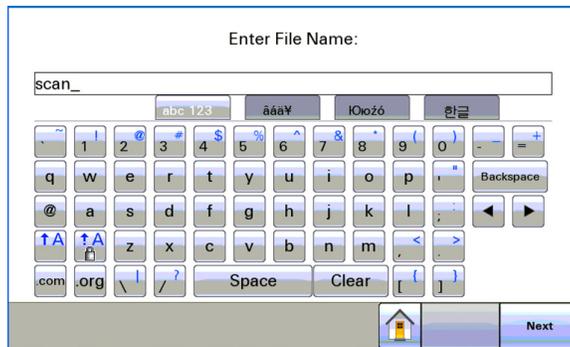


スキャンして FAX で送信する

- 1 ドキュメントを ADF または原稿台にセットし、[FAX]アイコンをタッチします。
- 2 認証資格情報(ユーザー ID とパスワード、カード読み取り、暗証番号)を入力します。
- 3 FAX 番号を入力します。必要に応じて、FAX オプションを調整します。
- 4 [FAX を送る]をタッチします。

Scan to Network を使用する

以下は、標準的なネットワークスキャンのユーザーインターフェイスのスクリーンショットです。



プリンタで原稿をスキャンする

- 1 ドキュメントを ADF または原稿台にセットし、アプリケーションアイコンをタッチします。
- 2 プロンプトが表示されたら、認証資格情報を入力します。
- 3 スキャンしたドキュメントを保存する場所を選択します。プロンプトが表示されたら、送信先へのアクセスに必要な認証資格情報を入力します。ログイン情報については、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- 4 アプリケーションの設定によっては、追加のジョブオプションが利用できる場合もあります。画面の指示に従って、オプションを更新します。各オプションの詳細については、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- 5 [スキャンする]または[送信する]をタッチします。アプリケーションの設定によっては、スキャンしたページをプレビューして調整するオプションが利用できます。

通知事項

版通知

2014 年 11 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark およびダイヤモンドのデザインを組み合わせた Lexmark のロゴは、Lexmark International, Inc. の商標であり、アメリカ合衆国およびその他の国々で登録されています。

その他の商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

米国政府のエンドユーザー

本ソフトウェアプログラムおよび関連文書は、48 C.F.R. 2.101 で定義されている「商品」であり、48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202 に述べられている「商業用コンピュータソフトウェア」および「商業用コンピュータソフトウェア文書」に該当します。48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202-1 から 227.7207-4 の規定に従い、米国政府のエンドユーザーは、本商用コンピュータソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェア文書を (a) 商品としてのみ、(b) 本書の条項によりすべての他のエンドユーザーに付与される権利と同一の権利のみとともに取得します。

索引

アルファベット

Eメール送信する、ドキュメント 8
FAX する、ドキュメント 9

ら行

リリースする、印刷ジョブ
使用する、印刷管理 6

あ行

印刷ジョブ
削除する、印刷管理を使用して 6
リリースする、管理を使用して 6

か行

概要 3
コピーする、ドキュメント 7
コピー機能
使用する 7

さ行

削除する、印刷ジョブ
使用する、印刷管理 6
使用する、AirPrint 5
使用する、LPD 共有 5
使用する、Samba 共有 5
使用する、シングルサインオン認
証 4
使用する、標準認証 4
シングルサインオン認証
使用する 4
スキャンして Eメールで送信す
る 8
スキャンして FAX で送信する 9
スキャンする、プリンタで原稿を 10
送信する、コンピュータから印刷ジ
ョブを 5
送信する、印刷ジョブ 5

た行

追加する、印刷キュー
(Macintosh) 5
通知事項 11
ドキュメント
スキャンする、プリンタ 10

は行

標準認証
使用する 4